

2024 年度第 8 回理事会議事録（抜粋）

開催日時:令和 6 年 12 月 17 日(火) 16:00～17:00

開催場所:静岡商工会議所 401 会議室および Zoom によるハイブリッド会議

(2) 協議事項

① 本年度事業推進(SIIA 部会役割と協会方針)について【理事会資料①】

久保田理事長から、前回理事会における協議の結果を踏まえ、引き続き議論を行った。〈以下、協議概要〉

【部会名称の変更】

・部会名称の変更について下記のように考えた

- 1) 人財育成教育研修部会
(新名称) 教育研修部会
(主な役割) スキル習得の機会づくり
- 2) ビジネスマッチング部会
(新名称) ビジネス交流部会
(主な役割) 情報交換、交流の場づくり
- 3) 人財開拓推進部会
(新名称) 次世代育成部会
(主な役割) 人財採用の場づくり、担い手の育成

・「運用の見直し」については、各部会の仕事が、「やることが目的にならない」ように、「成果を追求しない」ことに重きを置きたい。

・理事を各部会に配属することはせず、理事会は、四半期に一度程度(必要に応じて)開催することにしたい。

【上記の提案に対する意見】

・部会の見直しについては歓迎すべきことだが、事業の遂行については、市から指示するようなものではないと考える。また、協会の活動を通じて、「業界がこのように変わった」などの成果を分かりやすく提示頂ければ結構であり、特段反対するようなものではない(産業政策課)

・理事会開催は四半期に一度程度で結構だと思う。

・今回の提案を各部会長のコミットなしで進めるわけに行かないと思う

⇒ 理事会としては、この提案を「柱」と捉えて頂き、これを受けて部会内で、

今後どのように活動するかといった視点で方向性をまとめて頂きたい

- ・今後 1 月以降最終的には 3 月拡大運営委員会までに決めたいと考えている
- ・3 月までに部会案の提出を求めて行く
- ・部会長との意見交換(すり合わせ)の機会として、1 月理事役員新年会に各部会長を招くことも考えている
- ・市の考えもあろうが、「情報化」とは「企業の情報化」なのか「社会の情報化」なのか、といった中からどこを重点的に取り組んでいくのかというようなことも理事会と部会の間ですり合わせが必要ではないか。
- ・事務局が例年事業計画の下案を作成していたが、今回はそのようなことはせずに、この提案を各部会に渡して「役割」の部分はそれぞれで考えて頂きたい。
- ・それを 1 月の部会で検討して頂き、2 月までに「素案」として提出頂きたい。
- ・それをもって、2 月の理事会で部会の案と理事会の思いをすり合わせようとして 3 月の大運営委員会で確定するというスケジュールで進めて行きたい。

【運用見直し(案)】の確認

- ・「部会運営に理事は直接関与しない」という件については、「理事が部会の活動に参加することを妨げるものではなく、理事会として部会活動に直接口出しするということはない」ということを確認した。
- ・理事の役割を明確にしたうえで、部会を横断的に見て行けば良いと思う。
- ・部会担当理事は、この際部会から外れて、外から見るというポジションをとることも再考の余地があるのではないか？
- ・理事の役割、理事会の部会に対する関わり方については再考する。

【理事長の思いを部会長と共有してもらおう機会づくりの提案】

- ・部会長に提案を見てもらったところから白紙から作ってもらい、理事長の思いを伝え、双方が話合っすり合わせることが必要ではないか？
- ・2~3 か月では難しいので、来年度前半はすり合わせの期間として、再来年度からテーマに沿って与えられた役割に沿って活動して行けば考える時間も設けられるのではないか？
- ・1 月理事会の前に理事長と部会長と話し合う時間を設けることになった。
- ・運営委員長の賛同も得たので、運営委員会の時間を延長して開催する。

以上のようにとりまとめ、今回の協議を終了した。